※令和４年度以降入学生用

学校番号	3021

令和５年度　家庭科

教科	家庭科	科目	家庭総合	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	家庭総合「明日の生活を築く」　（開隆堂出版）						
副教材等	LIFE おとなガイド　（教育図書出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生では、食生活・消費生活について学んでいきます。
・教科書、副教材を使った教室での授業では、まず先生の話をよく聞き、メモを取りましょう。授業中に話し合いや意見を発表する機会があります。自分自身が体験することで、知識を身につけられるよう、積極的に取り組みましょう。
・調理実習では、班で協力して役割分担しながら時間内に、安全でおいしい調理をすることを心掛けましょう。

２　学習の到達目標

人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者とのかかわりと福祉、消費生活、衣食住などに関する基礎的･基本的な知識と技術を総合的に習得させ､家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わりと福祉、消費生活、衣食住などに関する基礎的・基本的な知識・技能を総合的に身に付けている。	人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わりと福祉、消費生活、衣食住などについて生活の充実向上を図るための課題を見いだし、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。	人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わりと福祉、消費生活、衣食住などについて関心をもち、その充実向上をめざして主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	食生活の科学と文化②	①日本の食生活の今 ②多様な食文化 ☆安全･衛生のための選択と保存 ☆調理の基本 【第１回調理実習】和食	a: 健康的な食生活を営み、安全でおいしい調理を行う方法を理解している。基礎的・基本的な調理の技術や、健康的な食生活を営むための技術を身につけている。 b: 自分自身の生活習慣や多様な食文化などについて課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c: 自分自身の生活習慣や多様な食文化などについて関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 発表 自己評価 相互評価	授業観察 ワークシート 実習記録 レポート
2	食生活の科学と文化②	①食の科学と健康 ②料理の組み合わせを考えよう ③持続可能な食生活 ☆健康食品とは ☆何を見て食品を選ぶ？ 【第２回調理実習】中華 【第３回調理実習】洋食	a: 5 大栄養素や健康食品、食品の表示などを活用した健康的な食生活について理解している。安全でおいしい調理を行う方法を理解している。中華・洋食に関する基礎的・基本的な調理の技術や、5 大栄養素や健康食品などを活用した健康的な食生活を営むための技術を身につけている。 b: 5 大栄養素のはたらきや健康食品の効果、食品の表示などを自分の生活の中でどのように活用するか考え、表現している。 c: 5 大栄養素のはたらきや健康食品の効果、食品の表示などについて関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 発表 自己評価 相互評価	授業観察 ワークシート 実習記録 レポート

※令和４年度以降入学生用

3	消費生活と持続可能な社会	①生活を支える経済 ②消費行動と意思決定 ③持続可能なライフスタイルと環境 ④消費者の権利と責任 ☆リアルな課題で生活設計 【第４回調理実習】応用調理	a: １８歳成人としての生き方や消費者トラブルの未然防止と解決、自分の生涯のライフプランを展望し、自立した消費者として生活を営むことについて理解している。安全でおいしい調理を行うための方法を理解している。:自立した消費者として消費生活を営む技術を身につけている。１、２学期で獲得した基礎的・基本的な調理の技術を活用し、安全でおいしい調理ができる技術を身につけている。 b: １８歳成人としての生き方や消費者トラブルの未然防止と解決、自分の生涯のライフプランなどを展望し、表現している。 c: １８歳成人としての生き方や消費者トラブルの未然防止と解決、自分の生涯のライフプランなどについて関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 発表 自己評価 相互評価	授業観察 ワークシート 実習記録 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度